

特別採捕許可申請書

年 月 日

島根県知事 殿

住所 島根県松江市〇〇町〇〇番地
氏名 〇〇大学水産学部
学部長 〇〇 〇〇

下記により、特別採捕の許可を受けたいので、申請します。

記

1 採捕の目的

〇〇川河口域における生物モニタリング調査のため

2 適用除外の許可を必要とする事項

島根県漁業調整規則第 35 条第 1 項、第 37 条第 1 項、第 41 条

3 使用する船舶

- (1) 船 名 申請丸
(2) 漁船登録番号 (船舶番号) SN3-9999
(3) 総トン数 1.2 トン
(4) 推進機関の種類及び馬力数 船外機 30kW
(5) 所有者の氏名又は名称 手伝太郎

4 採捕しようとする水産動植物の名称及び数量

水産動植物全般 約 30 kg (内、うなぎの稚魚 (全長 13 cm以下) 1 kg)

5 採捕の期間 許可の日から〇年〇月〇日まで

6 採捕の区域 〇〇川河口域 (別紙 1 のとおり)

7 使用する漁具及び漁法

投網 (網丈 2.5m、目合 30 節 : 1 枚)、たも網 (網口最大幅 30 cm、目合 5.0mm : 2 個)、
プランクトンネット (口径 45cm、全長 190cm、目合 350 μm : 一式)、水中灯 (LED100W :
1 灯)

8 採捕に従事する者の氏名及び住所

〇〇大学水産学部

住所 : 島根県松江市〇〇町〇〇番地

氏名 : 採捕 花子、生物 二郎、水産 三郎

規格によって適用除外が必要となる条項が
変わる場合があるので、具体的に記載。

原則として個人の住所を記載。
ただし、法人として採捕する場合は、
所属する法人の住所の記載で可。
申請時点で未確定の採捕者がある場合
(公募による参加者がある場合等) は
その旨申請書に記載し、採捕する前日
までに名簿を提出する。

申請丸の船長。
操船のみで採捕行為を行わない場合は記載不要。

〇〇漁業協同組合〇〇支所

住所：島根県〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇

氏名：手伝 太郎

9 適格性に関する状況

申請者及び採捕に従事する者が、次のいずれにも該当しないことを
申し立てます。

（該当しない場合、
□に✓を付ける。）

- ① 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）
- ② 申請者が法人の場合にあっては、その役員又は使用人（操船又は採捕を指揮監督する者をいう。以下同じ。）の中に暴力団員等に該当する者があるもの
- ③ 暴力団員等によってその事業活動が支配されている者
- ④ 申請者が法人の場合にあっては、その役員又は使用人の中に暴力団員等によってその事業活動が支配されている者に該当する者があるもの